



熊本地震

被災者支援に 全力つくそう



日本共産党は、熊本、大分両県を中心に被害が広域に及んでいる熊本地震の被災者支援のために全力をあげています。17日には志位和夫委員長、小池晃書記局長（党九州地方地震対策本部本部長）、笠井亮衆院議員が新宿駅前で募金箱を持って訴え（写真左）。志位氏は党国会議員が現地入りして地元の党組織、地方議員らと救援活動に全力をあげていると報告し、支援を呼びかけました。

のの山区議は「熊本県内で9万人以上の方々が避難生活を余儀なくされています。現地では圧倒的に食料、物資が不足しています。日本共産党は、独自のネットワークを使って現地に救援金を届けています。ぜひご協力を」と訴えました。また、19日早朝にも

のの山けん区議と日本共産党志茂・赤羽後援会は16日、赤羽駅東口で熊本地震被災者救援募金への協力を呼びかけました。



募金を訴える、のの山区議=19日、赤羽駅東口

日本共産党の救援募金・物資受付先

●救援募金の受付先

【口座番号】00170-9-140321

【加入者名】日本共産党災害募金係

※通信欄に「九州地震募金」と記してください。
手数料はご負担願います。

●救援物資の受付先

緊急に以下の救援物資を送っていただくことを心からよびかけます。物資は現地党組織で責任をもって特別便をしたて、直ちに被災者に届けます。

【必要な物資】缶詰、乾パン、レトルト食品などの日持ちのする食品、飲料水

【送り先】日本共産党福岡県委員会救援物資係
〒812-0018福岡県福岡市博多区住吉5-6-14
電話092(411)5131

赤羽駅東口で募金を呼びかけ、2日間で寄せられた3万4220円を、ただちに被災地に届けました。

北区は、熊本市から東京の特別区長会に物資支援の要請があったことを受け、17日に500mlペットボトルの水1万2000本とクラッカー、おかゆ、アルファ米などの食料、トイレットペーパーをトラックで、職員3人同行のもと、熊本市へ輸送しました。

北区が熊本市へ 支援物資を輸送



なくそう戦争法! 北区総がかり行動

市民と野党の共同で 戦争法廃止を

17日、王子駅前公園で「なくそう戦争法! 北区総がかり行動」集会(主催・同実行員会)が開かれ、200人以上が参加しました。

暴風雨の中で始まった集会でしたが、途中からは陽も差す天候に。団体・個人のスピーチ、リレートークに加え、サンバ・ナ・ファの元気な演奏も。集会後は共産、民進、社民、新社の区議を先頭に、王子の街をパレードしました。(のの山けん)

遺族の声に背を向ける政治を告発

セウォル号2周忌追悼上映会で韓国映画「悪い国」を鑑賞

2年前の4月16日、仁川から済州島に向かっていた韓国の大型旅客船が珍島沖で沈没事故を起こした。私が日韓親善協会の韓国旅行から帰国した、まさにその翌日のことだった。乗員・乗客の死者295人、行方不明者9人という未曾有の大惨事に加え、犠牲者の多くが修学旅行中の高校生だったことが、より悲劇を際立たせることとなった。

このセウォル号沈没事故後の処理が、1年間でどう推移したのかを遺族の側から描いたのが、ドキュメンタリー映画「悪い国」である。愛するわが子を失った遺族らが望むのは、なぜこんな事故が起きたのか、救

出作業に過失はなかったのか、誰が子どもの命を奪った責任を負うべきなのか――まさに事故の真相究明と責任の所在を明らかにすることであった。ところが、大統領や与野党は遺族らの悲痛な叫びに耳を傾けようとしない。事故原因の究明などを目的としたセウォル号特別法をめぐっても与党のセヌリ党と野党第1党の新政



治民主連合が不毛の対立を繰り返す、制
定まで7カ月もの時間を無為に浪費する結果となる。焦る遺族らが波状的に展開するデモやハンスト、署名運動も、むなしく不発に終わる。
映画は、遺族の声に背を向ける韓国政治の姿勢を告発する。しかし、一人の母親が「こんな悪い国は世界のどこにもない」と泣きながら訴えるシーンでは、同じような政治状況に置かれたわが国を想起し、思わず苦笑いしてしまった。(のの山けん)